

特集 新型コロナウイルス感染症に係る対応

(令和2年8月末現在)

令和元年(2019年)12月に中国・武漢で発生し、瞬く間に世界中へ広がった新型コロナウイルス。日本においても令和2年(2020年)1月16日から感染者が確認され始め、4月には緊急事態宣言まで発出される事態となりました。

新型コロナウイルス感染症に対する政府や大阪府、吹田市の動きと、吹田市立図書館としての対応をまとめました。

月日	吹田市立図書館の対応	国、大阪府、吹田市の動向等
2月19日		市) 第2回吹田市新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 当面2月20日から3月末日までは、市主催(共催含む)の市民が参加するイベントや集会を原則中止又は延期することを決定
2月20日～	対策本部会議の決定を受け、行事等中止	
3月4日		吹田市内最初の陽性者を発表
3月5日		市) 第5回吹田市新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 市内在住者に感染者が発生したことに伴い、感染拡大防止の観点から公共施設の使用中止等を決定(休館等の期間は3月未までを予定)
3月6日～	対策本部会議の決定を受け、 臨時休館 (予約資料の貸出は継続) 一部の館にて「おたのしみパック」作成、設置 自動車文庫の巡回中止 (学童保育への巡回は続行)	
3月12日	吹田市立図書館公式Twitterにて、「病気・病院」についてのパスファインダー、自宅から楽しめる配信動画の紹介等のツイートを開始	
3月17日	図書館ホームページに、gif動画を用いて解説した「パスワードの発行のしかた」を掲載	
3月31日		市) 第9回吹田市新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 オーバーシュート回避のため、原則、4月以降の市主催(共催)イベント等の中止・延期、市有施設の休館措置を当面の間延長することを決定
4月7日	図書館ホームページに「うち読み」(*1)を掲載	国) 大阪府を含む7都府県に対し緊急事態宣言発出 市) 第11回吹田市新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 緊急事態宣言後の対応として、イベントや行事について、緊急事態宣言の期間は見合わせるとともに、6月末までの期間についても、準備・調整や周知の期間を考慮し原則として実施を見合わせることを決定
4月8日～	緊急事態宣言発出に伴い、完全休館 (館内への立ち入り及び予約資料の貸出についても中止)	
4月10日	「わいわいブックトーク」(*2)動画制作、図書館ホームページにリンクを掲載	
4月16日		国) 緊急事態宣言の対象地域を全国に拡大
4月17日	図書館ホームページに「おうちde運動講座」(*3)、「ミュージアム大集合!」(*4)を掲載	
5月11日～	予約資料の貸出再開 (午前10時～正午、午後2時～5時)(*5)	
5月14日		国) 39県(大阪府含まず)の緊急事態宣言解除
5月15日～	予約資料の貸出時間変更 (午前10時～午後1時、午後2時～5時)(*5)	
5月20日		市) 第18回吹田市新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 21日の国府の状況をふまえて施設の再開等の見直しを行い、22日の本部会議にて決定した後公表することを決定
5月21日		国) 大阪府、京都府及び兵庫県の緊急事態宣言解除

月日	吹田市立図書館の対応	国、大阪府、吹田市の動向等
5月22日		市) 第19回吹田市新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 緊急事態宣言解除に伴う公共施設の再開等について協議。 公共施設の再開条件として「感染拡大防止対策に関する チェックリスト」を遵守することを決定
5月25日～	一部制限付き開館再開 (午前10時～午後1時、午後2時～5時) (*5)	国) 全ての緊急事態宣言解除
5月29日		府) 「大阪コロナ追跡システム」運用開始
6月19日		国) 新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」リリース
7月1日～	夜間開館再開 (午前10時～午後1時、午後2時～5時、午後6 時～8時) (*5) 開館時の制限緩和 (*6)	
7月12日		府) 感染再拡大に伴い、「大阪モデル」に基づく「警戒信号 (黄色)」が点灯
7月27日	サービスの一部変更 (*7)	

(*1) 自宅などで読める無料公開書籍サイトの紹介。

(*2) 吹田市立図書館司書が本の楽しさやおもしろさをお伝えするYouTube動画。

(*3) 手軽にできる運動紹介サイト集。

(*4) 美術館や動物園などの動画サイト集。

(*5) 妊婦、障がい者、高齢者等の推奨時間設定有。一時閉館時には館内消毒を実施。

(*6) 館内閲覧資料の閲覧、(間隔をあげた) 閲覧席の利用、利用者用インターネット端末の利用 (30分まで)、複写サービス、カウンターでのレファレンス (15分以内)、ブックスタートの絵本プレゼントを再開。

(*7) 夜間開館時は予約資料の受渡しのみ。閲覧席数削減。新聞はカウンターでの受渡し。

(*1) 「うち読み」

(*2) 「わいわいブックトーク」

(*3) 「おうちde運動講座」

(*4) 「ミュージアム大集合！」

【7月1日以降の各館の様子】

手指消毒スプレーの設置

来館者の記録（感染発生時の追跡にのみ使用）



カウンターには感染防止のための透明シートを設置



「ソーシャルディスタンス」を保つための対策



返却された資料の隔離

（当初は72時間。7月1日からは24時間）



ウォータークーラー、館内試聴機等の利用中止

